



新羽中だより

令和6年9月17日(火)

9月号

横浜市立 新羽 中学校

☎542-1680 FAX 541-1038

「ふるさと」

校長 豊澤 尚弘

夏休みがあけて、生徒たちが学校に戻ってきました。ひとり一人の顔を見ると、どこことなく引き締まった感じがして、また一步大人に近づいたように見えます。今年の夏も記録的な猛暑と豪雨にみまわれ、9月半ばになった今も心配な状況が続いていますが、生徒たちは期末テストを終えて、10月下旬の合唱コンクールに向けて練習を始めています。

8月17日、今年も本校を会場にサマーフェスティバルがおこなわれ、多くの来場者でにぎわっていました。小中学生もたくさん来場し、家族や友人たちと楽しそうに過ごしていました。また、PTAの模擬店の手伝いをしてきている生徒もいて、とても頼もしく思いました。卒業生もたくさん来ていて、「久しぶり～！元気～？」と出会った友人に声をかけている姿や、「〇〇先生はいますか～？」と職員室を覗きにきている姿も、とても印象的でした。

中学校を卒業して高校生になり、やがて独立していくと、地元の友人と会う機会も減っていきます。でも、毎年夏に、ここに来れば、必ず誰かがいて、昔のように笑いあえる……。新羽のサマーフェスが、そんな「ふるさと」のような場所になっているのだと思うと、ご尽力いただいた地域関係者の皆さまには、感謝の気持ちでいっぱいです。

「そこに行けば、誰かがいて、ほっとできる場所……。それが、家だったり、学校だったり、友達だったり、人それぞれだと思いますが、日常のどこかにも、そんな「ふるさと」のような場所が必要なのだと思います。新羽中も、生徒たちや地域の皆さまにとって、そのような場所の一つでありたいと願っています。

「学校だより」の全校配布の終了について

今年度より横浜市立学校全校に学校・保護者連絡システム「すぐーる」が導入され、ICT端末を使って欠席の連絡が学校に届き、学校からのお知らせは保護者の端末に配信されています。「すぐーる」の利用が定着してきたことから、新羽中では、この令和6年9月号をもって「学校だより」の全校配布を終了し、これまでお伝えしていた内容は「すぐーる」のタイムライン機能を使って、保護者のみなさまの端末に随時配信していきたいと思っております。

また、地域のみなさまに掲示板や回覧板を通してご覧いただいていた分については、年3～4回程度に回数は減りますが、配布を継続し、これまでと同様に学校の様子をお伝えしてまいります。みなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。